

会 長 殿
理事・監事・運営委員 殿
各県自衛隊家族会会長 殿

家族会事 34 号
R7. 09. 4
公益社団法人自衛隊家族会
事務局 長 阿部 知己

令和 7 年 9 月「月 報」

1 はじめに

厳しい残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

連日の猛暑日、時折襲う雷雨、線状降水帯という言葉と「一晩で例年のこの時期の 1 か月分の雨量・・・」という報道が珍しいものではなくなってしまった感があります。くれぐれも、ご自愛と危険回避をお願いいたします。

8 月 7 日昼、空自百里基地所属の F-2A 戦闘機が、茨城県沖の太平洋上で訓練中に墜落しましたが、パイロットは脱出して無事でした。原因究明が待たれるところです。

8 月 18 日には、陸自西部方面戦車隊（玖珠）所属の隊員 2 名が日出生台演習場で訓練中に亡くなりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

弛まぬ厳しい訓練により国防を支える自衛隊員の方々に敬意を表するとともに後に続く方々を応援する気持ちを新たにしたいところです。

2 防衛省・自衛隊の活動（写真は各幕 HP 等より）

（1）防衛省 来年度予算案の概算要求 過去最大約 8 兆 8000 億円要求

防衛力の抜本的強化を実現するには、令和 5 年度から 9 年度までの 5 年間に、あわせておよそ 43 兆円が必要とされており、防衛省は、4 年目に当たる来年度予算案の概算要求で、過去最大となるおよそ 8 兆 8000 億円を要求しました。

無人アセットによる多層的沿岸防衛体制（SHIELD）の構築のための費用や、敵の射程圏外から攻撃するスタンド・オフ防衛能力の強化に向けた費用、航空自衛隊の航空宇宙自衛隊（仮称）への改編、陸自第 15 旅団の第 15 師団（仮称）への改編、さらに、「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する基本方針」（7 年 3 月「月報」参照）に基づく自衛官の処遇改善に向けた費用が盛り込まれています。

（2）活発な募集／広報活動等



体験フェスタ（旭川地本）



「せとぎり」「あさぎり」
艦艇広報（岩手地本）



県内の高等学校7校 867名を招き
生徒及び教職員向けの特別公開
「ひゅうが」 (宮城地本)



「はぐろ」艦艇広報、自衛隊車両への乗車も体験
(山形地本)



高校の進路指導室に
自衛官募集ブース (滋賀地本)



「あがの」艦艇広報
(新潟地本)



現役防大生が懇談会に参加



体験搭乗 (青森地本)



体験搭乗 (徳島地本)



総合的な学習の時間
(栃木地本)



サマキャン (大阪地本)



夏休みちびっこ大会 (遠軽)



総合的な学習の時間 (3施設団)



募集広報の日
(3師団)



仙台育英学園と学習支援等に関する協定を調印 (宮城地本)

(3) 自衛隊音楽まつり

令和7年度自衛隊音楽まつりは日本武道館（東京・九段）で次の要領で実施されます。

- リハーサル公演 11月13日（木）1800～1950
- 第1回公演 11月14日（金）1400～1550
- 第2回公演 11月14日（金）1800～1950
- 第3回公演 11月15日（土）0930～1120
- 第4回公演 11月15日（土）1330～1520
- 第5回公演 11月15日（土）1730～1920

陸上自衛隊の公式サイトから申し込むことができます。

連名で5名申し込むことができ、多数の場合は32歳以下を優先するとのことです。

3 家族会の活動

(1) 北海道地域協議会開催

8月25日、札幌市において北海道地域協議会を開催しました。札幌、道南、道北、道東、道央の各家族会代表及び理事が参加、本部から中村地域担当委員が参加し、活発な意見が交わされました。

(2) 千僧駐屯地盆踊り大会で募集協力

8月6日、佐阪兵庫県家族会副会長が陸自千僧駐屯地盆踊り大会に参加し、家族会作成の「うちわ」を配布し、兵庫地本伊丹地域事務所の募集活動に協力しました。



↑ うちわ



うちわを手渡す広報官 →

(3) 宮城県家族会泉区家族会が八戸駐屯地を研修

7月28日、宮城県家族会泉区家族会が陸自八戸駐屯地を研修しました。

駐屯地概要についてブリーフィングを受けたのち第4地对艦ミサイル連隊が装備する「88式地对艦誘導弾」の射撃準備を見学し、第5高射特科群に新たに装備された「03式中距離地对空誘導弾」の説明を受けました。いずれの装備品も現在の日本の防衛には欠かせない重要な装備品であり、全員が熱心に研修しました。駐屯地内の各施設の説明を受けた



うち、営内居住隊舎での、将来の居室のモデルルームは、「こんな素敵な部屋で生活できるなんて幸せ」「自宅の子供部屋より立派」との感想が漏れました。

最後に防衛館で旧軍から現在の自衛隊までの各種展示品を見学しましたが、その中でも先日逝去されたレスリング女子48kg級、故小原日登美選手（八戸市出身）の写真やユニフォームが展示されており、在りし日のご活躍を偲び、ご冥福をお祈りいたしました。

(4) 国連南スーダン共和国ミッション（UNMISS）派遣隊員を激励

8月20日、自衛隊家族会は、防衛省において UNMISS 司令部要員の岩崎 3 等陸佐と菊地 3 等陸佐を激励しました。情報幕僚の岩崎 3 佐は、情勢に係る情報資料の収集・整理・配布及びデータベース整理に係る業務を、施設幕僚の菊地 3 佐は UNMISS の活動に必要な施設の配置・維持・補修に係る企画調整に係る業務を実施します。



岩崎3佐 菊地3佐

9月4日出国で1年間の任務、くれぐれも健康を維持してのご活躍をお祈り申し上げます。

(5) 自衛隊家族会「問い合わせ窓口」の集計結果（月間報告）

令和7年8月の「問い合わせ」件数について、各自衛隊担当者が直接対応したものは0件、事務局で対応を終了したものは3件であり、合計3件でした。また、問い合わせは全て、家族会会員以外の方からでした。今月の分類別では全てが相談者や隊員に関する相談であるⅠ分類でした。

なお件数には計上しておりませんが、相談者が過去の担当者（既に本担当から退かれています）に直接電話をされ、相談（？長時間の愚痴）をされた案件が有りました。

問い合わせの全てが親御さん等、ご親族からであり、相談内容は、隊員である娘さんが出張を命じられた際の旅費交通費支給に対する疑問、隊員への連絡先の相談、そして入隊希望者の入隊後の自衛隊の処遇への質問でした。

最初の旅費についての相談は、「命令によって出張するが宿泊費、旅費の一部が支払われない」という娘さんの言葉に対して「自衛隊の出張に対する手当はどのようにしているのか？」という憤慨の内容でした。しかし、手当てが考慮されておらず、かつ相談の翌日には部隊宿泊の手当てが為されたという折り返しの電話もあり、自衛隊 OB である者の認識からすると理解できない内容です。これを推察するに娘さんが自己都合で出張用に手当された部隊宿泊を断り外部宿泊に変更した為、それに対する自衛隊側の手当てが出ないという当然の処置の一部の内容を親御さんに正しく伝えなかったため、親御さんの自衛隊に対する怒りとなり、娘さんも親御さんの憤慨に慌てて元の出張計画の部隊宿泊に戻したというのが真相の様な感じです。たわいもない案件でしたがこれで自衛隊への親御さんの不信が解消されたのであれば、本窓口としては良しとするものです。

入隊希望者の親御さんからの自衛隊の処遇についての質問は、子供さんが高卒で入隊するという事で、子供を心配してのことであり、地本等からの情報提供は当然有ったと思いますが、それでも心配という親心だと思います。これも、今後無事の着隊に寄与できたとするならば、当窓口が自衛隊支援に寄与している大きな証左であると思います。

今月は、問い合わせが3件と少なく、担当としては有難かったとも言えますが、問い合わせ窓口担当の先輩にご負担をお掛けした件は申し訳なく感じております。

4 事務局からの連絡

(1) 新任会長・事務局長等研修会の予定

新たに各県家族会の会長・事務局長に就任された方々に、自衛隊家族会に係る理解を深めていただき、本部と県家族会との連携を密にして円滑に運営してゆくために「新任会長・事務局長等研修会」を10月7日(火)東京都新宿区市ヶ谷地域で実施します。

該当者及び該当者所属県家族会長へは実施の細部をお知らせしております。

参加者は参加にあたり、「活動の手引」(自衛隊家族会 Web「会員のページ」)をご一読いただけますと、有難く存じます。

(2) ボランティア保険料の支払いについて

令和6年10月から更新したボランティア保険が令和7年9月末で満期(1年)を迎えます。各県家族会の保険料支払いにつきましては、事務局からの「保険料請求のご案内」が、お手元に届き、確認を頂いた後に10月～12月の間に支払いをお願いします。

(3) 各種希望数の確認について

下記について要望数をそれぞれの時期までに事務局業務担当の梁池へご連絡下さい。

ア 入校・入隊者激励会用「おやばと」(無償配布)

入校・入隊者激励会用「おやばと2月号」希望数を11月30日(木)まで

イ 北方領土返還要求署名用紙

令和7年度希望数を11月30日(木)まで

(4) 「活動状況等調査」の提出について

既に家族会本第19号(令和7年4月18日)で令和7年11月4日(火)を提出期限としてお願いしております。あと2か月余りですが、ご準備のほどよろしくお願い致します。

(2) オリンピック冬季大会(ミラノ・コルティナダンペッツォ 2026. 令和8年2月6日～2月22日) 出場隊員等支援募金のお願い。

令和7年度自衛隊家族会事業計画「(公2) 隊員等に対する慰問・激励」に基づき、来年開催のオリンピック冬季大会に出場する隊員等を支援・激励いたします。

出場選手が発表されるのは年明けになるようですが、自衛隊体育学校からは、クロスカントリーやバイアスロンでの活躍が期待されます。

つきましては、次の要領で募金をよろしくをお願いします。

① 募金額の基準：5千円／県家族会

② 募金期間：令和7年12月25日

③ 振込要領：

口座名：公益社団法人 自衛隊家族会

口座記号番号：00140-9-6014

払 込 取 扱 票

口座記号・番号は間違えないよう記入してください。

00	口座記号	口座番号(も詰めで記入)	金額
00	0140	9	6014

加入者名 公益社団法人 自衛隊家族会

通信欄 **オリンピック募金**

ご依頼人 おなまえ

(ご連絡先電話番号)

裏面の注意事項をお読みください。 ゆうちょ銀行

これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

切り取らないでください。

00	口座記号	口座番号(も詰めで記入)	金額
00	0140	9	6014

加入者名 公益社団法人 自衛隊家族会

金額

おなまえ

ご依頼人

料金 円

備考

この受領証は、大切に保管してください。

通信欄に必ず「オリンピック募金」とお書きください

以上

配布先

防衛省人事教育局長、文書課長、人材育成課長、厚生課長

統合幕僚監部総務部長、総務課長

陸上幕僚監部人事教育部長、募集・援護課長、同総括班長、厚生課長、家族支援班長

海上幕僚監部人事教育部長、人事計画課長、同募集推進室長、厚生課長

航空幕僚監部人事教育部長、厚生課長、厚生班長、募集・援護課長、募集・援護調整官、募集班長、

陸上総隊司令部総務部長、

各方面総監部人事部長、募集課長、厚生課長、各自衛隊地方協力本部長

各師団・旅団司令部幕僚長